

第14回全日本ジュニアテコンドー選手権大会

プムセオンライン種目動画撮影・提出方法

動画撮影方法

1. 推奨される最小要件を設定してください。
 - 720p HD/30 fps(1280×720ピクセル/30フレーム毎秒)
 - 1080p HD/60fps(1920×1080ピクセル/60フレーム毎秒)
2. 選手は、カメラから約7m程度下がった位置で画面の中央に配置する事
3. 焦点は、選手の帯（正面）の位置にあわせること ※図参照

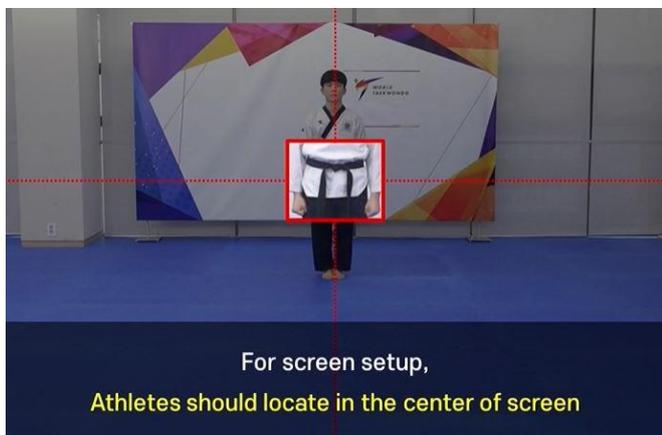
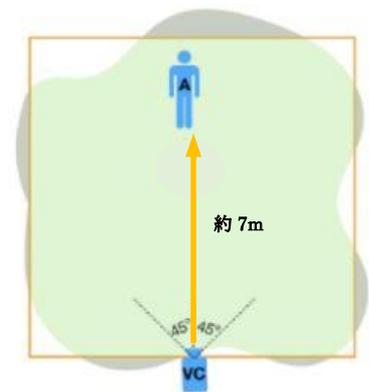
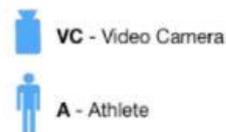


Diagram 1:



4. 演舞中も正面から全身が100%入るように撮影する事
5. カメラは固定させ、上下へ動かさない。
6. ズームイン/ズームアウト不可
7. 撮影場所は屋内・屋外どちらでも可
 - ※人物・ペットなど映り込まないように注意する事
 - ※家具類や障害物が演舞や撮影の妨げにならないように注意する事
 - ※音楽不可
8. シューズ、靴下着用不可
9. 以下の発声を入れ、種目ごとに撮影する事。※プムセは2種目を分けて撮影
 - (コーチの発声) チャリョ→キョンネ
 - (選手本人発声) 【カテゴリー&性別_県協会_所属_氏名_プムセ種目名】
【例/小学生有級_男子_〇〇県協会_AJTAクラブ_にほん太郎_2章】
 - (コーチの発声) チュンビ→シジャッ→ (選手: 演舞開始)
 - (コーチの発声) パロ→シオ→ (選手: 演舞終了)

減点対象（オンラインルール）

WT のプムセ競技ルールに則り採点を行います。

<-0.3 とされる要素>

- ・選手の身体の一部がレフェリーにとって確認できないとき
- ・撮影時にマイクがオフだった為、選手の気合が聞き取れないとき

<-0.6 とされる要素>

- ・異なるプムセを行なった場合
- ・動画内でプムセの再スタートを行なった場合
- ・選手と関係のない物体、人、ペットが演武の映像に映り込んだとき
- ・選手の身体全体がレフェリーにとって確認できないとき
- ・非公認の道衣、シューズ、ソックス、手足のサポーター、アクセサリを身に着けているとき

<失格となる行為>

- ・ビデオが編集加工されていることが判明した場合
- ・再スタートを2度行なった場合
- ・間違ったビデオの撮り方（カメラが水平でない、カメラアングルを上下に動かす等）
- ・動画撮影方法に沿った撮影を行っていないとき
- ・政治的メッセージ、非公認の国旗などが映っているとき

提出方法

1・youtube の限定公開 URL をメールで提出

メールの件名は【カテゴリー & 性別_県協会_所属_氏名_プムセ種目名】

メール提出先

全日本テコンドー協会事務局 japan2005tkd@ajta.or.jp

競技委員会 小泉 bh5248shu@gmail.com

の両方に送ること

※youtube アップロードの仕方は

検索エンジンで「youtube アップロードの仕方」検索してご確認ください。

2・提出期日 2021年8月9日（月）※必着

3・スケジュール

| | | |
|-----------|--------------------|---|
| エントリー期間 | 2021/7/0~8/2 | しくみネットにて登録と支払いを完了して下さい。 |
| 動画提出期限 | 2021/8/9 | Youtube の限定公開 URL をメールで AJTA および 競技委員小泉へおくこと |
| 審判による採点期間 | 2021/8/10~ 8/29 | |
| 動画公開期間 | 2021/9/19 以降 | AJTA 公式 HP より公開 |